

# 市の概要

令和2年度



令和2年6月1日現在

上尾市議会事務局

## 1 市のあらまし

本市の成り立ちは、江戸時代に設置された旧中山道の「上尾宿」を起源とする宿場町で、昭和30年1月1日に3町3村が合併して上尾町となり、3年後の昭和33年7月15日県下19番目の市制を施行し上尾市が誕生した。

本市は埼玉県南東部、東京から約35キロメートルに位置し、市域は東西10.48km、南北9.32kmで面積は45.51km<sup>2</sup>である。地形は平坦な大宮台地にあることから起伏が少なく、東西の河川沿いには豊かな自然環境があり、市街地にも武蔵野の面影を残す雑木林が見られる。

市内人口は、国民体育大会の主会場となった昭和42年ごろから急増し、昭和45年の国勢調査では人口増加率102.3%と市としての全国一の伸び率を記録した。令和2年4月1日現在の人口は、埼玉県内で8番目の約22万9037人であり、都心へのアクセスの良さからベッドタウンとして人口が増加してきたが、近年は大きな伸びは見られなくなっている。

市内の鉄道駅は、JR高崎線の上尾駅・北上尾駅、埼玉新都市交通ニューシャトルの沼南駅・原市駅がある。また、道路環境としては、市内の中央を縦断する国道17号線、東西をつなぐ国道16号線が通り、圏央道や関越道、東北道など高速道路などのアクセスも良好な環境にあることから、交通の要衝として賑わいが創出されている。

平成30年には市制施行60周年を迎え、今後ますますの発展が期待される。

## 2 上尾市の沿革

	年	月	事 項
昭和	30.	1	3町3村合併新上尾町誕生
	33.	7	上尾市誕生(県下19番目)
	42.	8	議員定数削減(36人→30人)
	42.	10	第22回国民体育大会秋季大会が上尾運動公園を主競技場として開催
	43.	8	上尾駅西口造成工事着手
	44.	6	上尾駅橋上駅として完成
	45.	3	人口10万人突破
	46.	9	議員定数削減条例廃止(30人→36人)
	50.	11	公共下水道供用開始
	51.	5	「スポーツ都市」を宣言
	51.	9	人口15万人突破
	53.	5	上尾丸山公園オープン
	53.	7	市制施行20周年 市の木「かし」・市の花「つつじ」・市民の木「あおき」を制定
	55.	5	市民体育館オープン
	56.	3	市総合計画基本構想基本計画(前期)策定
	56.	6	図書館オープン
	57.	12	議員定数を削減(40人→36人)
	58.	7	市制施行25周年
	58.	9	上尾駅東口「アリコベール上尾」オープン
	58.	11	消防本部(署)新庁舎オープン
	58.	12	ニューシャトル開業
	60.	8	「非核平和都市」を宣言
	63.	5	総合福祉センターオープン
	63.	7	市制施行30周年、市民憲章制定
	63.	11	第1回上尾シティマラソン開催
	63.	12	JR高崎線北上尾駅開業
平成	3.	3	市総合計画基本構想基本計画(後期)策定
	3.	11	新庁舎完成
	4.	6	人口20万人突破
	5.	7	市制施行35周年
	6.	12	議員定数を削減(36人→32人)
	7.	10	「人権尊重都市」を宣言
	10.	1	新西貝塚環境センターオープン
	10.	5	上平公園オープン
	10.	7	市制施行40周年
	10.	12	市内循環バス運行開始
	11.	7	上尾駅西口出張所・尾山台出張所の土日開庁
	11.	11	自然学習館がオープン

- 1 2. 4 情報公開制度・個人情報保護制度スタート  
市民農園「アグリプラザ平塚」がオープン  
上尾丸山公園にバーベキュー場がオープン
- 1 2. 5 児童館アッピーランドがオープン
- 1 3. 6 上尾駅前プラザ館に男女共同参画センター「デュエット 21」がオープン
- 1 3. 7 「上尾市がさいたま市と合併することの可否を問う住民投票」実施  
合併賛成 4 万 4,700 票、反対 6 万 2,382 票、投票率 64.48%、同時に第 19  
回参議院議員通常選挙
- 1 3. 8 新井市長が住民投票の結果を踏まえ、さいたま市長に合併協議辞退の回答
- 1 3. 1 1 上尾市健康プラザわくわくランドがオープン
- 1 4. 2 上尾西保育所・子育て支援センターがオープン
- 1 4. 4 小学校 1 年生 30 人学級“あげおっ子アッピープラン”の実施
- 1 4. 4 市内循環バス“ぐるっとくん”デマンド式バス稼働開始
- 1 4. 4 公設民営の精神障害者通所授産施設「グリーンドア」、地域生活支援センター  
「メンタルサポートハウス杜の家」がオープン
- 1 4. 1 0 I S O 9 0 0 1 キックオフ宣言
- 1 5. 3 市内循環バス“ぐるっとくん”東西循環の運行開始
- 1 5. 4 30 人学級“あげおっ子アッピープラン”を小学校 2 年生まで拡大
- 1 5. 9 福祉会館の改修工事が完了し、名称を「文化センター」としてオープン
- 1 5. 7 市制施行 45 周年
- 1 5. 1 1 「上尾伊奈斎場つつじ苑」が供用開始
- 1 6. 4 30 人学級“あげおっ子アッピープラン”を中学校 1 年生にも実施
- 1 7. 3 地域イントラネット始動
- 1 7. 4 市役所本庁舎 1・2 階の一部(2 部 8 課 1 室)の土日開庁実施
- 1 7. 4 複合施設「平方支所・図書館たちばな分館・消防署平方分署」がオープン
- 1 7. 7 青色回転灯を装備した防犯パトロール車による市内巡回パトロールを開始
- 1 7. 1 1 A E D (自動体外式除細動器)市内 6 施設に設置
- 1 7. 1 2 文化センター大ホールの緞帳を新調
- 1 8. 1 図書館上尾駅前分館がオープン
- 1 8. 1 0 児童館こどもの城がオープン
- 1 8. 1 2 議員定数削減(32 人→30 人)
- 1 9. 1 複合施設「大石支所・図書館大石分館・西消防署」がオープン
- 2 0. 7 市制施行 50 周年
- 2 1. 4 市税のコンビニ収納開始
- 2 1. 7 収納サポートセンター電話催告システム運用開始
- 2 3. 1 上尾駅周辺整備事業が完了
- 2 4. 4 瓦葺ふれあい広場がオープン
- 2 5. 3 上尾駅東口ペDESTリアンデッキが中山道東側まで延伸
- 2 5. 4 中山道東側の再開発ビル内に「あぴっと！」がオープン
- 2 5. 7 東保健センターがオープン(旧保健センターの名称を西保健センターとする)
- 2 5. 7 市制施行 55 周年
- 2 6. 4 組織の再編

- 26. 5 証明書発行センターの開設
- 26. 10 パスポートセンターがオープン
- 26. 12 上尾市議会一般質問実施要領を作成  
一括式、一問一答式、複合式からの選択制とする一般質問方式を正式に導入
- 27. 1 上尾市議会政策討論会実施要綱を作成
- 27. 3 JR高崎線・宇都宮線・常磐線の一部列車が東京駅に乗り入れる上野・東京  
ライン運行開始
- 27. 8 上尾市非核平和都市宣言30年平和コンサート
- 27. 10 「キラリ☆あげおPR大使」に上尾メディックス、サッカー選手の加藤順大さ  
ん、観世流能楽師の梅若泰志さん、バイオリニストの長尾春花さんを任命
- 28. 3 上尾の摘田・畑作用具が国登録有形民俗文化財に登録
- 28. 7 JR上尾駅東口ペDESTリアンデッキ上に情報発信モニター設置
- 28. 9 『ことりっぷ上尾』発行
- 28. 10 こどもの城10周年・来館者数200万人達成記念式典
- 29. 6 「キラリ☆あげおPR大使」に「フレッシュあげお」を任命
- 29. 10 文化センターリニューアルオープン
- 30. 4 市手話言語条例を施行
- 30. 4 子育て世代包括支援センター（あげお版ネウボラ）を設置
- 30. 7 市制施行60周年
- 令和 1. 5 「あげお お土産・観光センター」がオープン

### 3 人口／世帯数／面積 (人口・世帯は令和2年4月1日現在)

229,037人／102,727世帯／45.51km<sup>2</sup>

### 4 人口の推移

(単位 人・%)

年	世帯数	人 口			増加率 (%)
		総数	男	女	
昭和35年	7,473	39,373	19,370	20,003	—
40年	12,249	54,270	27,478	26,792	37.8
45年	29,900	110,027	56,069	53,958	102.7
50年	42,617	145,687	74,573	71,114	32.4
55年	48,994	166,334	84,821	81,513	14.2
60年	53,520	178,436	90,568	87,868	7.3
平成2年	61,804	195,176	98,913	96,263	9.4
7年	70,784	207,743	105,397	102,346	6.4
12年	77,893	215,311	108,464	106,847	3.6
17年	85,706	222,954	111,823	111,131	3.5
22年	92,104	227,074	113,610	113,464	1.8
27年	97,080	228,109	113,478	114,631	0.5
28年	98,138	228,108	113,389	114,719	0.0
29年	99,402	228,314	113,470	114,844	0.1
30年	100,675	228,466	113,418	115,048	0.1
令和元年	102,014	228,724	113,449	115,275	0.1

資料：市民課 (各年10月1日現在・平成元年から外国人を含む)

### 5 産業別人口

(単位 人・%)

区分 \ 年	平成17年		平成22年		平成27年	
	就業者数	率	就業者数	率	就業者数	率
第1次産業	1,221	1.11	938	0.86	877	0.80
第2次産業	28,010	25.55	24,346	22.30	23,989	21.99
第3次産業	77,885	71.05	76,568	70.14	78,036	71.52
分類不能	2,513	2.29	7,318	6.70	6,211	5.69
総計	109,629	100.0	109,170	100.0	109,113	100.0

資料：国勢調査 (各年10月1日現在)

## 6 予 算

(1)令和2年度 当初予算一覧表

(単位 千円・%)

区 分		予算額	構成比	対前年度 比較増減率
会 計 別				
一 般 会 計		65,740,000	54.8	1.0
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 会 計	20,835,000	17.4	△4.7
	介 護 保 険 会 計	16,715,000	13.9	2.3
	後 期 高 齢 者 医 療 会 計	3,040,000	2.5	6.4
	小 計	40,590,000	33.8	△1.1
企 業 会 計	水 道 事 業 会 計	6,522,000	5.4	7.5
	公 共 下 水 道 事 業 会 計	7,161,000	6.0	1.5
合 計		120,013,000	100.0	0.6

## (2)令和2年度一般会計当初予算

(単位 千円・%)

歳 入			歳 出		
款	予算額	構成比	款	予算額	構成比
1 市 税	31,113,165	47.3	1 議 会 費	435,560	0.7
2 地 方 譲 与 税	395,492	0.6	2 総 務 費	6,891,049	10.5
3 利 子 割 交 付 金	37,000	0.1	3 民 生 費	32,616,755	49.6
4 配 当 割 交 付 金	109,000	0.2	4 衛 生 費	5,777,337	8.8
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	63,000	0.1	5 農 林 水 産 業 費	154,070	0.2
6 法 人 事 業 税 交 付 金	140,000	0.2	6 商 工 費	458,162	0.7
7 地 方 消 費 税 交 付 金	4,477,000	6.8	7 土 木 費	4,465,498	6.8
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	30,000	0.0	8 消 防 費	2,818,794	4.3
9 環 境 性 能 割 交 付 金	56,000	0.1	9 教 育 費	5,570,650	8.5
10 地 方 特 例 交 付 金	258,000	0.4	10 災 害 復 旧 費	3	0.0
11 地 方 交 付 税	2,630,000	4.0	11 公 債 費	6,472,122	9.8
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	25,000	0.0	12 予 備 費	80,000	0.1
13 分 担 金 及 び 負 担 金	365,698	0.6			
14 使 用 料 及 び 手 数 料	693,404	1.0			
15 国 庫 支 出 金	11,301,096	17.2			
16 県 支 出 金	5,072,363	7.7			
17 財 産 収 入	64,037	0.1			
18 寄 附 金	38,705	0.1			
19 繰 入 金	2,254,865	3.4			
20 繰 越 金	500,000	0.8			
21 諸 収 入	1,195,375	1.8			
22 市 債	4,920,800	7.5			
うち臨時財政対策債	1,923,000	2.9			
△自動車取得税交付金	—	—			
合 計	65,740,000	100.0	合 計	65,740,000	100.0

## (3)一般会計性質別歳出

(単位 千円・%)

性質別 区 分	令和2年度		対前年比 比較増減率
	予算額	構 成 比	
人 件 費	12,974,648	19.7	8.8
扶 助 費	19,953,212	30.4	3.8
公 債 費	6,472,122	9.9	△7.1
( 小 計 )	39,399,982	59.9	3.4
物 件 費	10,621,966	16.2	△2.7
維 持 補 修 費	172,534	0.3	△9.4
補 助 費 等	4,818,118	7.3	7.8
普 通 建 設 事 業 費	4,696,185	7.1	△ 12.4
うち補助事業費	581,910	0.9	△ 20.8
うち単独事業費	4,028,696	6.1	△ 3.2
うちその他事業費	85,579	0.1	△81.6
災 害 復 旧 事 業 費	3	0.0	皆増
繰 出 金	5,654,781	8.6	△1.4
貸 付 金	224,050	0.3	△0.1
積 立 金	72,381	0.1	397.9
予 備 費	80,000	0.1	—
合 計	65,740,000	100.0	1.0

## (4)財政構造 (平成30年度)

経 常 収 支 比 率	97.3%
実 質 公 債 費 比 率	4.5%
財 政 力 指 数	0.907

(6) 令和2年度の主な事業

- ふるさとあげお応援事業
- コンプライアンス推進事業
- 公共施設マネジメント推進事業（公共施設等総合管理計画等の更新）
- マイナポイント予約・申込支援事業
- シビックプライド醸成事業【政策企画】
- 地域活動推進事業
- コミュニティセンター大規模改造事業
- 運転免許証自主返納者支援事業【政策企画】
- 地域防災計画改定事業
- 総合防災訓練実施事業
- 災害時緊急通信事業（IP無線機器の導入）
- 防災情報等配信事業（安否確認・緊急連絡システムの導入【政策企画】）
- 避難行動要支援者システム運営事業【政策企画】
- 危機管理防災課一般事務費（マイタイムライン作成キットの導入）（避難所開設キットの導入【政策企画】）
- 市民税等賦課総務事業（RPA及びAI-OCRの導入【政策企画】）
- 固定資産税等賦課事業（登記連携システムを導入）
- 市税等徴収事業（LINE Payによる収納【政策企画】）
- 戸籍・住民基本台帳事務事業
- 地域生活支援事業（小・中学校で手話学習を実施【政策企画】）
- 障害者相談支援体制整備事業（相談支援等）（基幹相談支援センターの設置等）（緊急時の体制整備等）
- 成年後見制度利用促進事業
- ひとり親家庭・生活困窮者等学習支援事業
- 民間保育所施設整備事業
- 民間保育所運営費等補助事業（使用済み紙おむつ収集運搬処理費補助）
- 民間教育・保育施設運営費給付事業
- 地域型保育事業
- 幼児教育・保育無償化対応事業
- 子ども・子育て支援複合施設整備事業
- 子ども・若者自立支援事業【政策企画】
- 訪問型子育て支援事業【政策企画】（子育て支援員人件費）
- 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ整備に対する補助）
- 予防接種事業（ロタウイルスワクチン定期接種化）
- ハイリスク産婦対策事業（産後カフェの開催）
- 新環境センター整備事業（上尾・伊奈広域ごみ処理基本計画策定業務）
- 鳥獣等対策事業（ムクドリ対策【政策企画】）
- 路上喫煙防止事業
- ごみ収集委託事業（ごみ分別アプリの導入【政策企画】）
- 西貝塚環境センター管理運営事業（長寿命化総合計画策定）（PFI事業検討調査）

- 農政課一般事務費(農業振興地域整備計画改定)
- 園芸振興費補助事業(トマト・フェスティバルの開催【政策企画】)(農業体験バスツアーの開催【政策企画】)(アライグマ捕獲器購入補助【政策企画】)
- 住宅リフォーム応援商品券事業【政策企画】
- 地下道ポンプ設備等管理事業(はなみずき通りアンダー及び小敷谷向山線アンダーに監視カメラ設置【政策企画】)
- 河川監視カメラ管理事業(荒川流域に監視カメラを設置【政策企画】)
- 宅地耐震化推進事業
- 火災予防啓発事業(児童用防火服・救助服の購入【政策企画】)
- A E D普及整備事業
- 管理課一般事務費(V Rを活用した災害対策訓練の実施【政策企画】)
- 消防車両整備事業(消防車両の更新)
- 教職員人事及び就学事務事業(R P A及びA I - O C Rの導入【政策企画】)
- 英語教育推進事業(英語力4技能測定の実施を中学校3年生に拡充)
- 小学校管理運営事業(体育館エアコン整備調査設計【政策企画】)
- 中学校管理運営事業(体育館エアコン整備調査設計【政策企画】)
- 学校健康診断及び健康管理事業(小・中学校でフッ化物洗口を実施)
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業
- 保健事業
- 地域包括ケアシステム推進事業
- ポンプ場整備事業

## 7 議 会

(1) 議員数 (令和2年4月1日現在)

条例定数	現員数
30人	30人

※平成18年12月28日条例公布

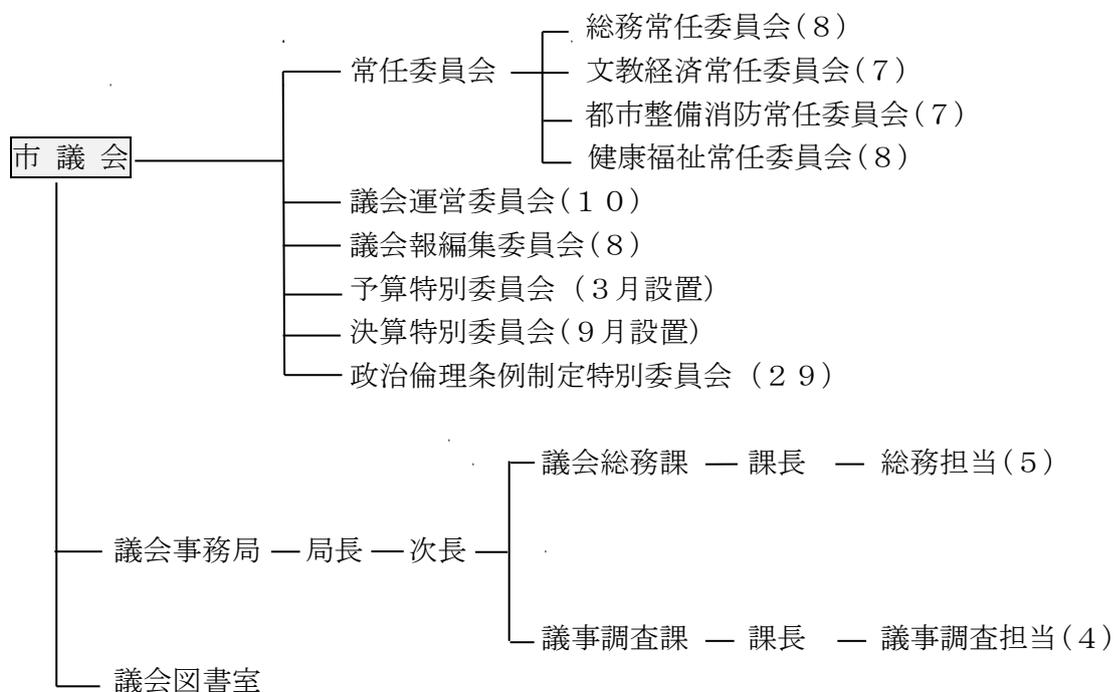
(2) 党派別議員数 (令和2年4月1日現在)

公明党	5人
日本共産党	5人
NHK から国民を守る党	1人
国民民主党	1人
日本維新の会	1人
立憲民主党	1人
無所属	16人

(3) 会派別議員数 (令和2年4月1日現在)

彩の会	9人
政策フォーラム・市民の声あげお	7人
日本共産党上尾市議団	5人
公明党上尾市議団	5人

(4) 機構図



※職員数 12人(定数13人)

(5) 議員・三役等報酬 (令和2年4月1日現在)

	月 額 (円)
議 長	505,000
副 議 長	460,000
常 任 委 員 長	445,000
議会運営委員長	445,000
議 員	435,000

	月 額 (円)
市 長	900,000
副 市 長	750,000
教 育 長	695,000

(平成7年1月1日施行)

(6) 期末手当 (令和2年4月1日現在)

6月	12月	計
2. 25月	2. 25月	4. 5月

※報酬月額に100分の20を乗じて得た額を基本として計算

(7) 政務活動費

届出会派に対して交付

月額25,000円/1人 (平成13年4月1日施行)

(8) 費用弁償

本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会に出席した場合

日額…2,000円 (昭和53年4月1日施行)

(9) 議会情報

会議録、議会関係例規・先例集、議会だより、議会活動抄録、  
議会放映(インターネットライブ中継、録画放送、市民課ロビー)、  
市議会ホームページ (H11.3.1~)

上尾市議会ホームページアドレス <http://www.city.ageo.lg.jp/site/shigikai/>

※参考

市の木…かし      市の花…つつじ      市民の木…あおき      (昭和53年7月15日制定)

\*\*\*\*\*  
\*\*\*\*\*